

【報道関係各位】

2021年9月21日
三谷産業株式会社

品質マネジメントシステムへの取り組みが評価され、 ISO9001 定期審査において優秀活動賞を受賞

三谷産業株式会社（本社：石川県金沢市／代表取締役社長：三谷 忠照、以下 三谷産業）の空調システム事業部と空調首都圏事業部による「空調部門」は、一般財団法人日本品質保証機構（略称：JQA）が行う品質マネジメントシステムの規格「ISO9001」の定期審査において、優秀活動賞を受賞しました。

■優秀活動賞について

ISO9001 優秀活動賞とは、組織がマネジメントシステムを有効的に活用することで組織の発展や改善を実現し、他企業にはない顕著な成果を挙げている活動に与えられる評価「ストロングポイント」を獲得した企業に贈られるものです。優秀活動賞を受賞した活動は審査報告書に記載されると共に、JQAのWebサイト内「優秀活動事例 共有サービス（会員限定）」にて公開されています。

・優秀活動事例 共有サービス（会員限定）

https://www.jqa.jp/service_list/management/members/

※JQA 会員のみアクセスいただけます。



優秀活動賞を証明する盾

■当社の評価ポイント（ストロングポイント）

過去3年間で空調部門の審査対象人数1.4倍、売上も右肩上がりという状況のなか、2018年度から2020年度の完成プロジェクトにおける各年度のクレーム発生件数は、空調システム事業部で10件以内（重大トラブルなし）、空調首都圏事業部で0件を達成し、クレーム対応に伴うコストの大幅低減につなげる等、品質マネジメントシステムを有効活用した施工品質の確保に取り組んだことが評価されました。

■空調部門の施工品質における取り組み

空調部門では技術部と品質管理部が主導して品質パトロールや検査の強化を行い、2014年には施工標準図等を発行するなど、施工品質の均一化に取り組んでまいりました。不具合発生の防止や、協力会社ごとの品質のバラつきの防止、新入社員や派遣社員といった経験が不足している人材の能力をカバーする等の効果により、クレーム件数およびクレーム対応に伴うコストの低減を実現できたと考えております。

当社は全社的に品質マネジメントシステムの向上にも取り組んでおり、本年6月に公表しました非財務的経営指標「Company Well-being Index」においても目標を定めております。

技術部と品質管理部では、引き続き品質パトロールや検査、プロジェクトごとの事象や事例の振り返り、協力会社との意見交換等を繰り返し、品質マネジメントシステムのブラッシュアップを続けています。今後も経験や実績を蓄積し、品質の安定と向上を目指してまいります。

【三谷産業グループについて】 <https://www.mitani.co.jp/>

石川県金沢市で創業して93年、ベトナムで創業して27年の複合商社です。北陸、首都圏、ベトナムを拠点に、化学品／情報システム／樹脂・エレクトロニクス／空調設備工事／住宅設備機器／エネルギーの6セグメントで事業を展開しています。商社でありながら、時にメーカーとして、また時にコンサルタントとして、お客さまにとっての最適を追求するとともに、「創業90年を越えるベンチャー企業」として更なる進化へと挑戦しています。

2021年3月期：連結売上高 80,541 百万円／連結従業員数 3,540 名

<お問い合わせ先>

三谷産業株式会社 経営企画本部 PR企画室 TEL: 03-3514-6003 (担当：木下、寺島)